情報サービス演習II
第7回
図書情報の探し方(1)

鶴見大学　非常勤講師
江草由佳
（国立教育政策研究所　総括研究官）
yuka@nier.go.jp

本日のお品書き

- お知らせ
- 図書情報の探し方(1)
- 第8回演習課題:図書情報の探し方(1)
  - 図書情報の検索結果画面イメージ

図書情報の探し方

- 蔵書目録:OPAC
- 国立国会図書館
  - NDL Search
  - NDL-OPAC
- 国立情報学研究所
  - CiNii Books
  - Webcat Plus
    - (Book Page 本の年鑑)
- カーリル
- Books.or.jp
  - （日本書籍総目録）
- BOOKPLUS
  - (Book Page 本の年鑑)
- 新書マップ*
- BOOK TOWNじんぼう*
- amazon.com*
- 青空文庫*
- 近代デジタルライブラリー*

*次回やる予定

図書情報をさがしたい。例えば…

- 鶴見大学図書館に所蔵されているかどうか
- あるタイトルの本がある(存在する)かどうか
- あるタイトルの本が現在購入できるか、値段は？
- 書誌事項はわかっているが、所蔵館を調べたい
- ある文章に関連のある本が知りたい
- ある本が神保町の古書店にあるかどうか知りたい
- ある本のレビューが知りたい
- 本の全文データを直接読みたい
- ある本の生まれた背景や与えた影響、関連する人物や事柄などを調べたい

図書情報の特徴とそのアプローチ

- 図書は図書館にとって身近な情報メディア
- 電子ブックなどもでてきて流通経路も多様に
- 図書館が提供する検索ツールは有効
  - ただし、長所・短所、探索範囲、などさまざま
- 図書館以外にもさまざまな図書情報を探すツールがある
  - 例:オンライン書店、各種出版社などなど
- 探したい情報によって使い分けよう

蔵書目録:OPAC

- OPAC: Online Public Access Catalog
- インターネット上で利用できる図書館の目録データベース
  - 例:鶴見大学図書館のOPAC
    http://library.tsurumi-u.ac.jp/
  - 現在はWeb上でサービスされることが多い
- 図書館に所蔵される全ての本があるとは限らない
  - 例:昔に出版されたもの

国立国会図書館

- 国立国会図書館=NDL: National Diet Library
- 国立国会図書館は日本の出版物をほぼ全て所蔵
  - →日本国内で刊行された出版物のデータベース
  - →「日本全国書誌」の検索ができる
  - 各図書館のOPACより更新が遅いこともある
- 国立国会図書館サーチ（NDL Search）
- NDL-OPAC

国立国会図書館サーチ
NDL Search

- http://iss.ndl.go.jp/
- 国立国会図書館の蔵書目録＋α
  - 国立国会図書館の蔵書に限らずさまざまなデータベースを一括して検索できる統合検索
- 国立国会図書館が提供している情報サービスを一括して検索できる
  - NDL-OPAC、雑誌記事索引、国立国会図書館デジタル化資料、リサーチナビ、レファレンス共同データベース
- CiNii、JAIRO、J-STAGE、公立図書館や大学図書館、専門図書館、公文書館などの総合目録やデジタルアーカイブなど多くのデータベースも検索できる

NDL-OPAC

- https://ndlopac.ndl.go.jp/
  - 国立国会図書館の蔵書目録
  - 図書や雑誌・新聞のほか、雑誌記事やその他の資料を一括して検索できる
  - NDL Searchにも含まれている
  - 検索した結果から求める文献の複写(コピー)を直接申し込めるのが特徴
    - （ただし事前に申し込みは必要）

国立情報学研究所(NII)

- 大学図書館の9割が参加する書誌ユーティリティ(NACSIS-CAT/ILL)を運用
  - 大学図書館以外にも、研究所の専門図書館などおもに学術的な図書館が参加
  - 注意：全ての大学図書館の目録データがあるわけではない → 例：早稲田大学
- NACSIS-CAT/ILLを元にした書誌・所蔵情報の検索サイトを提供
  - CiNii Books
  - Webcat Plus

CiNii Books

- http://ci.nii.ac.jp/books/
- どこの大学に本が所蔵されているか？を知りたいときに使える
  - 所蔵図書館の地域を特定した絞り込みが可能
- 特定の本を探したい、絞込みたい、所蔵館を探したいときに向いている

Webcat Plus(1)

- http://webcatplus.nii.ac.jp/
- 以下のデータベース他さまざまなデータベースを含む
  - NACSIS-CAT/ILL(目録所在データベース)
  - 「BOOK」データベース(Book Page 本の年鑑)
    - トーハン、日本出版販売、日外アソシエーツ、紀伊国屋書店が著作権をもつ1986年以降に発行された図書情報
    - 目次や帯、カバー等などに書かれている内容細目もあり
  - 日本の古書店

Webcat Plus(2)

- 連想検索
  - 明確に探したい本がないときにテーマから探せる
  - 特定の本を探したい、絞込みたいときには向いてない
  - 連想でキーワードを広げられるのがうれしい
  - 関連キーワードなどがわかるのがうれしい
  - ある文章に関連のある本が探せる
  - 「新書マップ」、「BOOK TOWNじんぼう」でも使用

カーリル

- http://calil.jp/
- 全国6000以上の図書館/図書室から書籍とその貸し出し状況を簡単に横断検索
- 近くの図書館を利用者IDごとに登録しまとめて検索可能
- 読みたい本リスト
  - 読みたい本を登録してそのリストを印刷可能

Books.or.jp

- http://www.books.or.jp/
  - 国内で発行された、市販で入手可能な書籍が"今"手に入る本の最新情報として提供される
  - 直接オンライン書店にリンクして、検索した本が手に入れられる
  - 簡易検索
  - 詳細検索(「もっと詳しく検索する」)
- 『日本書籍総目録』(年刊、2004年で終刊)が元になっている
  - 日本書籍総目録：1927年-2001年までは印刷版あり、2002年以降はCD-ROM版 → 古い本の場合はこちらを利用する

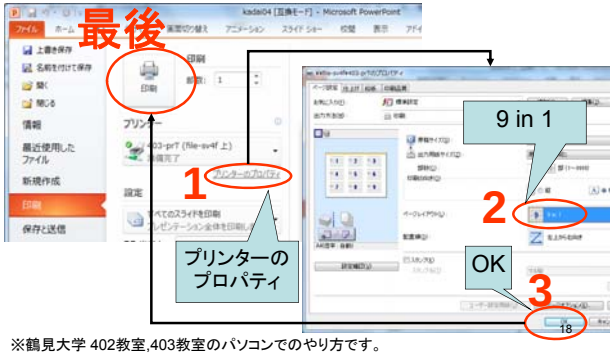
BOOKPLUS

- 昭和元年～現在までの本の情報の検索
- 1986年以降発行の本の要旨・目次・あらすじあり
- 『Book Page 本の年鑑』のデータを元につくられている
- 鶴見大学学内のみから検索可能
  - 鶴見大学図書館Webページ(http://library.tsurumi-u.ac.jp/library/)の「BOOKPLUS」リンクから使えます
- **注意**：使用後はかならず**「LOGOUT」ボタン**でログアウトすること
  - 他の人が使えなくなります。

第8回演習課題

- 演習課題を実行し、講義Webサイトから、回答用紙をダウンロードし、PowerPointで作成して、9分割印刷して提出しなさい。
  - (1)から(6)まであります
  - 課題名に：第__回演習課題と入れなさい
  - 〆切：来週演習開始時
- 「情報サービス演習II」、「第__回演習課題・図書情報の探し方(1)」、「時限」「学籍番号」、「名前」、「提出年月日」を忘れずに記入すること

参考：9ページをまとめて一枚として印刷する方法※



※鶴見大学 402教室,403教室のパソコンでのやり方です。

演習課題(1):OPAC演習
書名に「オリエンテーリング」

1. 早稲田大学のOPACを検索
   ① http://wine.wul.waseda.ac.jp/
   ② 「タイトル検索」のリンクを辿る
   ③ 「オリエンテーリング」を入力して検索
   ④ 「オリエンテーリング：自然に挑む地図と磁尺のスポーツ / 紺野晃 著」という本が所蔵されている
   ⑤ 詳細表示を見る
   →画面イメージをpptへ

演習課題(2): NDL Search演習

- p.55【例題1】スポーツによるまちおこしについて書かれた図書を検索したい
- ①～④を実行しなさい
- p.58 5-4図 →画面イメージをpptへ

演習課題(3):
CiNii Books演習
書名に「オリエンテーリング　自然」

1. CiNii Booksを検索
   ① クエリボックスに「オリエンテーリング　自然」を入力
   ② 「検索」ボタンをクリック
   ③ 「オリエンテーリング：自然に・・・」リンクをクリック
   ④ 詳細表示に早稲田大学がないことを確認
   「すべての地域」を「関東地方」を選ぶ
   ⑤ 詳細表示（大学リストー部みえるように）
   – （p.82 6-5図に似た画面） →画面イメージをpptへ
2. 早稲田大学に所蔵されている本がCiNii Booksにもあるが、早稲田大学の記述がないことを確認

演習課題(4):
WebcatPlus

1. http://www.asahi.com/で適当な記事をコピー
2. 連想検索の入力フォームにペースト
3. 「連想検索」ボタンをクリック
4. 検索結果を眺めてみる
   – 連想ワード
   – ヒットした本の詳細情報をみる
   – （**目次や帯**の情報があるものどれか一つ）
   （p.62 5-9図）→画面イメージをpptへ
5. 連想ワードにチェック入れたりしてみよう
6. 他の記事でもやってみよう（時間があれば）

演習課題(5):カーリル

- 「（適当なキーワード）」:「さがす」をクリックする
- ご利用の図書館を選んでください:「鶴見」
  – 「検索」をクリックする
  – 横浜市鶴見図書館の「検索対象に追加」をクリックする
- 「（適当なキーワード）」:「さがす」をクリックする
- 検索結果が表示される
  – （どの本が借りられるかなどがわかる）
  – →画面イメージをpptへ。 →例:

演習課題(6):
Books.or.jp

- Books.or.jpを検索
  1. タイトルのクエリボックスに「情報サービス演習」を入力
  2. 「さがす」をクリック
  3. 検索結果が表示される
  4. 書名のリンク「情報サービス演習」をクリック
  5. 詳細表示画面が表示される
  6. （金額、書店へのリンクなどがあることを確認）
  7. →画面イメージをpptへ